

1 到達目標

- ・ゲーム実況に限らず、YouTube などの動画を投稿するにあたって基礎的なマナーを身に付ける。
- ・実況者(ストリーマー)をゲーム実況や活動内容の動画を鑑賞し学ぶ。企画を考え見様見真似をすることにより児童の「調べる、考える」創造力の向上を目指す。Obs studio を利用した動画撮影や配信のやり方を学び動画を SNS に投稿して、収益化を目標として取り組む。
- ・活動を通じて、①動画をスタッフやお友達に発表し、良かった点や良くなかった点を言い合いお互いに動画のクオリティを上げる。②目標を立て真剣に取り組むことも大切だが、あくまでゲーム実況を楽しみながらできる。という2つのスキルを身に付けることを目標とする。

2 学習計画

プログラム内容	月	プログラムのねらい	月の目標
ゲーム実況をする上での基礎的な知識やマナーを身に付ける。	10	まずはゲーム実況をするにあたり、基本的な言葉遣い、プライバシーに関する事や動画を投稿するにあたって取り扱って良い事、悪い事の違について考える。著作権など簡単に権利についても理解する。	実況に入る前に動画を撮る上での最低限のマナーや知識を身に付けます。実況者にはどんな人がいるのか見てみます。
自己紹介 実況者(ストリーマー)について動画を見て学ぶ。	10	色々なゲーム実況者の動画を見てみたり、実況者ごとにどういった発信の仕方をしているのかを考えてみる。そして自分が実況者になりきり、活動名や実況するゲームタイトルを決め発表。実況者(ストリーマー)がどんな活動をしているかまた、どんな活動者がいるのか確認する。	
Obs studio について学ぶ ①	11	配信や撮影の際に使うソフト「OBS studio」の簡単な使い方や録画方法、音の調整方法を学び、自分自身で使用できるようにする。(がちがちなものではなくさわり程度のもの)	配信に使われるソフト「OBS Studio」の使い方を学びます。ソフト以外にもマイクなど外部デバイスの使い方も理解します。
Obs studio について学ぶ ②	11	簡単な操作を覚えることができれば、動画サイトごとに適正なファイル形式がある事を学び、出力ファイルの替え方を学ぶ。画質やフレームレートの設定で動画に出る違いを確認してみる。	
マイクを使って自分の音声を録音してみよう	11	マイクを繋いで OBS studio を起動し、自分の声を録音してみる。まずは実況ではなく指定の文章を読んでみたり録音した音を再生してみて、撮り方によって音声にどんな違いが出るか確認してみる。	

プログラム内容	月	プログラムのねらい	月の目標
キャプチャーボードを使ってみよう	12	Switch などのゲームをキャプチャーボードを使用してパソコンの OBS の画面に映してみよう。1 度録画をして、動画の確認をしてみよう。	実際にゲームの実況者を真似て動画を作っていきます。OBS を駆使して動画の撮影を行い premierepro を使用して編集していきます。
実況者になりきり、1 本動画を作成する。	12	ラボでできるゲームの中から 1 つ選びそのゲームを実況しているゲーム実況者の動画を 1 つ選ぶ。選んだ動画の実況者の真似や同じように進行し、模倣してみる。続けて 1 本撮るのが難しい場合は部分ごとに分けて録画し、後に編集で繋げる。なお、動画が長い場合は全部ではなく 1 部分だけに限定して行う。模倣することによりどういう動画が再生数伸びているか雰囲気だけでも感じてみる。	
動画の編集をしてみよう。	12	実況してみた動画の編集を行う。編集もなるべく元にした動画を見ながら同じようにテロップ、カット、エフェクトを使用する。ただし、動画編集ソフトにまだ不慣れな場合は簡単なテロップの入れ方だけでも学び、元にした動画のテロップと同じ文字を入れてみるなど操作に慣れる。	
編集した動画のサムネイルを作ってみよう	1	動画にあったサムネイルを iPad のアプリやパソコンの編集ソフト上で作ってみる。サムネイルは元の動画に限らず、色んな動画の物を参考にしてみて、良いと思ったものを真似て作ってみる。可能なら自分で考えて作ってみる。	編集した動画を YouTube にアップロードするまでの方法を学びます。その中で目を引くサムネイルやタイトルを作ります。
動画を YouTube に投稿してみよう	1	編集した動画を YouTube に投稿してみる。タイトルを考えてみる。サムネイルの設定やタグの設定を試してみる。動画公開の設定方法を理解する。なお、動画は非公開で投稿。	
自分の実況動画を作ってみよう①	2	これまでにやってきた実況動画の模倣を活かして、自分なりの実況に挑戦してみる。パソコンのサイトにあるフリーゲームの中から動画配信が大丈夫な動画を探してみる。	自分のやってみたゲームの実況を行います。今まででやってきたことを使って編集まで行い分からないところがあればその都度先生に聞きながら完成させていきます。
自分の実況動画を作ってみよう②	2	OBS で画面を録画しながら自分で考えた実況をしてみる。最初から多く喋る必要はなく、動画を回しながら喋ることに少しずつ慣れる。動画は時間を決めてなるべく 10 分以内に抑える。実況の時間感覚を身に付けよう。	
自分の実況動画を作ってみよう③	2	動画編集ソフト Premierepro を使用して自分なりの実況をしてみる。こういう編集がしてみたいという希望があれば先生に聞きながらやってみる。編集方法は YouTube に上がっている動画を参考にしてみよう。	

プログラム内容	月	プログラムのねらい	月の目標
動画の収益化について学ぼう	3	動画を扱っている様々なコンテンツごとに再生数や登録者数などどのくらいを基準に収益化が可能なかを学んでみよう。	家でも手軽に動画編集ができるようにアプリを使った簡単な編集方法を学びます。ショートなどの短い動画の完成を目指します。
家でも出来るように編集アプリを学ぶ	3	iPad を使用した動画編集として、流行りの SNS (TikTok) で CapCut のアプリを使ってみる。簡単な操作方法を理解して、1 分未満くらいの短い動画を作ってみよう。	